

夏の思い出

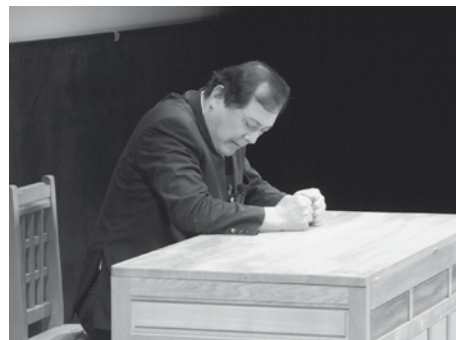
★ 杉原ウィーク 2009

7月26日、「杉原ウィーク」のイベントの皮切りとして、ファミリーセンター大ホールで、杉原千畝氏の人道的行為を題材とした、水澤心吾(みさわしんご)一人芝居「決断 命のビザ ～“SEMPO” 杉原千畝物語」が上演されました。公演は、はじめに天国にいる杉原さんの少年期の回想から始まり、ビザを発給するまでの心の葛藤、ビザ受給者との再会などが演じられました。

8月1日ファミリーセンター大ホールで「星空コンサート」が開かれ、八百津東部中学校3年生の16人と歌手のアグネスチャンさんが、会場いっぱいに歌声を響かせ、訪れた町民ら約600人を魅了しました。当初は同町の人道の丘公園野外ステージで行われる予定でしたが、あいにくの雨で急遽会場が変更となりました。

1部では、八百津東部中が合唱を披露。

2部はアグネスチャンさんが、楽しいトークや自身のヒット曲を歌い、透明で美しい歌声を披露しました。



★ 蘇水峡川まつり



花火会場の草刈りをする業者の皆さん



祭り翌日にゴミを拾う八高、八中生徒ら

8月2日八百津町八百津の木曾川八百津橋付近で、「蘇水峡川まつり花火大会」が開催されました。

スターマインや打ち上げ花火など約600発が打ち上げられ夜空を彩り、詰めかけた観客は夏の夜の光の競演を満喫していました。

また、同まつり前の7月24日には、八百津橋周辺で蘇水峡川まつりの花火大会の来場者が気持ちよく見物できるようにと、「新丸山ダム工事事務所建設工事安全技術委員会(会長 北川公務 株代表取締役 北川豊晃)」に所属する17社22名が、花火大会会場の川岸(右岸)の草刈り清掃作業を行いました。

さらに、まつり翌日の8月3日には、八百津高校(17人)、八百津中学校(99人)、八百津小学校(14人)、錦津小学校(8人)、和知小学校(12人)の生徒児童150人が、花火大会でにぎわった会場周辺の清掃活動を行いました。

